



めざす子どもの姿 元気いっぱい、やさしいいっぱい、何でもチャレンジ南っ子！

ほんとう たの
「本当の楽しさ」をみんなで

ふくこうちょう はりもち たくろう
副校長 針持 拓郎

あじさい いろあざ きせつ つゆ はい ほんもくみなみしょうがっこう こ 子どもたちがげんきに
紫陽花の色鮮やかな季節となりました。梅雨に入っても、本牧南小学校では子どもたちが元気に
がっこうせいかつ おく ようす みられます。
学校生活を送っている様子が見られます。

しんねんど はじ かげつ じぶん ほんもくみなみしょうがっこう ちやくにん おも ひと
新年度が始まって3か月、自分が本牧南小学校に着任して「すてきだな」と思ったことの一つに、
「まんまる学級目標」が挙げられます。全クラスで人権的な視点が学級目標設定に生かされてい
ることがとてもわかりやすく、子どもたちが常に意識していけるだろうと思いました。各学級でめざ
す姿に近づけるように、一人ひとりが前向きに取り組んでいる様子が伝わってきます。

がっこう たの だれ かんが たの いったい
さて「学校を楽しいところになりたい」というのは誰しもが考えるところですが、「楽しい」とは一体
どのようなことでしょうか。少なくとも「ふざけて楽しい」「好きなことだけやっていたら楽しい」と
いうのは「本当の楽しさ」ではないだろう、と思います。また自分は楽しいつもりでも、別の立場に
立ってみるとそうでもない、ということもあります。「そんなつもりじゃなかった」「気づかなかった」
ではなく、「気づく」「考える」ことができる自分になることが大事なのではないかとも考えます。

こうない ある ねんせい きょうしつまえ はな
校内を歩いていると、1年生の教室前にたくさんの「花まる
る」が掲示されているのを目にします。日常の様々な「すて
きな行動」を取り上げて、写真つきで紹介しているもので
す。「じゅんばんにあそぶ」「しずかにはなしをきく」「あきら
めずにちょうせんした」などの写真とともに、「ともだちと
いっしょにかつどうできた」というカードがありました。人
のできないことや苦手なことを指摘するよりも、自分や友達
ができること、がんばっていることを見つけるようにしてい
くと、よりみんなが楽しく、協力していけるようになるか
もしれません。

はや しゅうかん なつやす わか がつつか
早いもので、あと3週間で夏休みを迎えます。7月5日
より個人懇談も始まります。ここまでの学校生活がどうだっ
たかを振り返り、今後の子どもたちの成長につなげる
有意義な機会にしてほしいと思います。



ともだちといっしょに
かつどうできた。



ともだちときょうりょくして
がくしゅうすることができた